

G 7 首脳宣言
2019年8月26日（於：ビアリツ）
(仮訳)

G 7 首脳は、強い結束と議論に対する前向きな精神を強調することを願う。ビアリツでフランスにより開催されたG 7 首脳会議では、国家元首及び政府首班により、以下に要約された事項に関し、成功裏に一致を見た。

貿易

G 7 は、開かれた公正な世界貿易及び世界経済の安定にコミットしている。

G 7 は、財務大臣が世界経済の情勢を注視することを要請する。

したがって、G 7 は、知的財産の保護に関する有効性を改善し、紛争をより迅速に解決し、及び不公正な貿易慣行を除去するために、WTOを徹底的に改めることを期待する。

G 7 は、経済協力開発機構（OECD）の枠組みで、2020年に、規制上の障壁を簡素化し、国際課税を現代化するための合意に達することにコミットする。

イラン

我々は、イランが決して核兵器を保有しないことを確保し、地域における平和と安定を促進する、という二つの目的を完全に共有する。

ウクライナ

フランス及びドイツは、目に見える結果を達成すべく、今後数週間以内に、「ノルマンディー・フォーマット」の首脳会合を開催する。

リビア

我々は、長期の停戦に導くリビアの休戦を支持する。

我々は、政治的解決のみが、リビアの安定を確かなものにできると信じる。

我々は、この紛争の全ての利害関係者と地域の関係者を一同に集めた、十分に準備がなされた国際会議を要請する。

我々は、この点に関し、リビア人同士の会議を開催するための国際連合及びアフリカ連合の活動を支持する。

香港

G 7 は、1984年の英中共同声明の存在と重要性を再確認し、暴力を回避することを求める。